



..... ご 報 告

ホタルの幼虫放流会 1月28日

一年で最も寒いこの時期、北中学校にあるホタルの幼虫養殖場で約半年たいせつに育ててきたホタルの幼虫をいよいよ梅谷・金地川ビオトープに戻す放流会が開催されました。

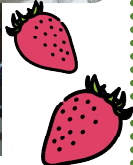


青推員や地区長生徒らが集まり、仕分け作業に取りかかりました。養殖槽にはサンゴが敷かれており、そこにホタルの幼虫とそのえさであるカワニナが入っています。その中から幼虫とカワニナを取り分けます。養殖槽にスジエビが混ざっていたため、個体数は少なかったものの丸々とした幼虫が見つかりました。その後、梅谷・金地川ビオトープに移動し、幼虫とカワニナを川に放流しました。6月、美しい姿を楽しみにしています。



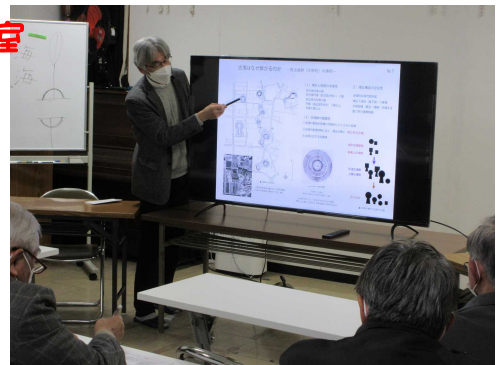
男性向け料理教室 2月5日

今回のテーマは「からだばかばかメニュー」。しょうがをふんだんに使い、身体の中から温める炊き込みご飯や片栗粉でとろみをつけ冷めにくくしたさといものそぼろ煮などを調理しました。デザートはなんとクリームチーズをあんに混ぜ込んだイチゴ大福！甘いこしあんに塩味がマッチし絶品のスイーツができました。



府中歴史教室

2月18日、第7回府中歴史教室「西濃の古墳の魅力を探る」が開催されました。岐阜聖徳学園大学講師・中井正幸氏から、これまで「垂井町の古墳」「不破郡の古墳」の講演を聞きました。今回は、西濃地域に範囲を広げ、上磯古墳群・野古墳群（大野町）の事例を交えた説明により、古墳群と地域社会の形成が交通網と深い関係あることが判りました。参加者は垂井町の古墳と府中を通る道路網が、最新研究の中で重要性を増しているという話に聞き入りました。



第10回まちづくり研修会

第4回段ボールコンポスト講習会 2月19日

昨年5月に始まった段ボールコンポスト講習会の4回目が行われました。講師は大垣市環境市民会議アドバイザー大谷早苗さん。「気温が低い冬場は分解が遅くなりますが、生ごみの水分と混ぜるときの空気が大切なのであきらめないうで続けてください」と話



されました。年々増加するごみ処分費用。ごみ減量は急務です！段ボールコンポストの取り組みは環境にも町財政にも貢献しているという自負を持って取り組みましょうとの説明に、参加者は励まされていました。

ロビー展示のご案内

～ ひなかざり ～

期間：3月11日まで

美しいひな壇飾りと手作りのつるしびな、タペストリーなどを展示しています。どうぞご覧ください。



..... 行 事 予 定

しいたけ栽培体験 令和5年3月1日(水)

時 間：10:45～11:30
場 所：府中小学校
内 容：菌打ち

初めての抹茶体験 令和5年3月2日(木)

時 間：10:00～12:00
場 所：府中地区まちづくりセンター
内 容：府中こども園5歳児が茶道を体験

青少年育成協力推進委員会 第2回総会 令和5年3月4日(土)

時 間：19:30～20:30
場 所：府中地区まちづくりセンター
内 容：令和4年度事業報告・会計報告

第11回理事会 令和5年3月16日(木)

時 間：19:00～20:00
場 所：府中地区まちづくりセンター
内 容：第7回まちづくり会議について

第7回まちづくり会議 令和5年3月19日(日)

時 間：19:00～20:00
場 所：府中地区まちづくりセンター
内 容：令和4年度事業報告・会計報告

いきいきふれあいサロン

早春の寄せ植え

日 時：令和5年3月13日(月)
9:30～11:00
場 所：府中地区まちづくりセンター
参加料：100円
定 員：20名
その他：体組成測定あります

参加希望の方は事前申込が必要です

3月の休館日

7日、14日、21日、
22日、28日

※毎週火曜日と祝日の
翌日は休館日です

SDGsについて学ぼう！⑫

2月12日、府中小学校で開校150周年を祝う会が開催され、児童は「府中大好き」「府中に生きる」をテーマに学年ごとの発表を行いました。5年生は環境問題に取り組み、自分たちにできることのひとつとして、学習したことを府中地区の広報に掲載し、広く啓発することを希望しました。府中地区まちづくり協議会はもちろんWelcome! 広報ふちゅうの紙面をばーんと空けました! 今回はその発表からSDGsについて学びましょう。



府中小学校5年生 美しい府中をいつまでも～私たちにできること～

私たちの暮らす府中には美しい自然がたくさんあります。その中の府中を流れる川は本当に美しい川なんでしょうか。それを調べるため、河川環境楽園 自然発見館で2つの研修に参加し、学習してきました。

研修1:川をよごしたのはだれ?

川にはいろいろなものが流れ込みます。キャンプ場や私たちの家から流れ出た洗剤や食べ残し、工場から流れ出た油や石油。川をよごしたのは**私たち**人です。そこで川をよごさないために私たちにできることを考えました。

私たちにできること

- ・ポイ捨てをしない・洗剤の使う量を減らす・むだに水を流さない・食べ残しを水道に流さない・食べ残しそのものを減らす

研修2:プラスチックの海

川に流れ込むごみの第1位は買い物用ビニール袋でした。ポイ捨てされ海まで流れてしまうと取り返しのつかないこととなります。魚は好物のクラゲとまちがえて食べてしまい、胃で消化できないビニール袋は、魚や魚を食べるシャチの体内にたまります。海の生き物まで害することになります。

私たちにできること

- ・ポイ捨て禁止・マイバックを使う

10月、私たちは学んだことをもとに府中の川でカワゲラウォッチングを行いました。スジエビ・カワヨシノボリ・クロメダカ・ゲンゴロウなど14種類49匹を見つけました。その中で、きれいな水にしか住めないカワゲラなどの生き物がたくさん見つかりました。

私たちにできること

- ・オリジナルキャラクターを作って川のきれいをPRしたい・ポイ捨てしない、ビニール袋を使わないようポスターを作成してお店に貼ってもらう・YouTubeのような動画をつくってまちづくりセンターで流してもらう・呼びかけるちらしを作ってお店に置いてもらう・川にいる生き物を紹介するイベントを企画したい・学習したことを府中地区の広報に載せてもらう

私たちにどれだけのことができるかわかりませんが、府中の、垂井町の自然を守るために確かな一歩を踏み出したいです。